

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立糸満青少年の家	対象年度	令和4年度
------	-------------	------	-------

【目次】

I. 履行確認

1. 維持管理業務 1

- (1) 清掃
- (2) 保守・点検
- (3) 保安・警備
- (4) 小規模修繕
- (5) 備品購入
- (6) 防犯・防災対策
- (7) 料金徴収業務

2. 運営業務 4

- (1) 利用実績
 - 1) 利用者数等
 - 2) 施設稼働率
- (2) 受付・接客
- (3) 広報
- (4) 情報管理
- (5) 職員研修の実施

3. 主催事業 6

4. 自主事業 7

II. サービスの質の評価 8

- 1. 受入事業
- 2. 主催・自主事業

III. サービスの安定性評価(財務状況) 14

- 1. 事業収支
 - (1) 収入
 - (2) 支出

2. 経営分析指標

IV. 総合評価 17

- 1. 目標
- 2. 評価結果

附表 経営状況分析シート 19

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立糸満青少年の家	対象年度	令和4年度
指定管理者	学校法人KBC学園 指定期間:平成30年4月～令和5年3月	所管課	教育庁 生涯学習振興課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○		全職員により、館内及び所内全般の清掃活動及び植栽の維持管理を行った。	所内巡視簿等確認	やや適正	建物内外の整理整頓、美化が不十分だったため、所管課による指導を実施し、若干は改善した。
〈定期清掃〉	○	○	各階所務分掌により担当者を置き、定期的な点検及び清掃を実施。また、業者委託により水質検査(年1回)、貯水槽清掃(年1回)、ゴミ回収(週3回)、グリストラップ清掃(年2回)を実施した。	報告書等書類確認 現地確認	やや適正	業務委託による水質検査、貯水槽清掃等は、適切に実施されている。施設内外の整理整頓、美化は不十分だった。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		随時、基本的かつ簡易的な保守・点検を行った。	所内巡視簿等確認	適正	各職員で巡回し点検を行っており、適切に実施されている。
電気設備点検		○	隔月1回 4/5.6/3.8/2.10/ 4.12/7.2/3	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施・処理されている。 指摘事項等があれば、所轄課と調整の上適切に対処する必要がある。
消防設備保守点検		○	年2回の点検 10/4.2/21	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施・処理されている。 指摘事項等があれば、所轄課と調整の上適切に対処する必要がある。
簡易水道設備点検		○	月1回の定期点検 4/30.5/31.6/27. 7/11.8/22.9/26 11/21.12/12.1/2 3.2/13.3/27 年次法定検査	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施・処理されている。 指摘事項等があれば、所轄課と調整の上適切に対処する必要がある。
浄化槽設備点検		○	月2回の定期点検 4/4.4/18.5/9.5/ 23.6/2.6/15 7/1.7/21.8/10.8 /23.9/28.10/15 10/24.11/11.11/ 25.12/6.12/21 1/7.1/23.2/10.2 /21.3/10.3/28	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施・処理されている。 指摘事項等があれば、所轄課と調整の上適切に対処する必要がある。

ボイラー設備保守点検		○	年1回(11/11)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施・処理されている。 指摘事項等があれば、所轄課と調整の上適切に対処する必要がある。
昇降機設備保守点検		○	2ヶ月に1度の定期点検 4/20.6/17.8/19.10/19 12/19.2/15	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施・処理されている。 指摘事項等があれば、所轄課と調整の上適切に対処する必要がある。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備		○	毎日(17:30～翌8:30)常駐1名により保安警備実施。 ただし、年末年始(12/29～1/3)は24時間常駐警備実施。	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施している。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1件50万円未満の修繕を実施	○		執行金額2,447千円 案内板修繕他18件	契約書等書類確認及び現物確認	やや適正	必要な修繕が行われていなかったため、所管課による指導を行い、修繕実績が大幅に増加した。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 110千円			執行金額26千円 ハードディスク他3件	契約書等書類確認及び現物確認	適正	適切に実施している。 所管課と連携を図り、計画的な備品管理に努める必要がある。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		年2回実施 (10月4日、3月23日)	実施要項、届出書等書類確認	適正	適切に実施している。マンネリ化しないように工夫し、体制整備・訓練を実施し、緊急事態発生時に迅速な対応が出来るよう努める必要がある。
避難訓練	○		年2回実施 (消防訓練と同時) (10月4日、3月23日)	実施要項、届出書等書類確認	適正	適切に実施している。マンネリ化しないように工夫し、体制整備・訓練を実施し、緊急事態発生時に迅速な対応が出来るよう努める必要がある。

(7)料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収	○		R4年度徴収実績 2,438千円 料金徴収フロー 図に基づき 徴収	領収書等書類確 認	適正	小口現金の管理と合わせ て、各種法規や所内ルー ルに基づき適切に処理し ている。
実費負担等徴収	○		R4年度徴収実績 1,386千円 料金徴収フロー 図に基づき 徴収	領収書等書類確 認	適正	小口現金の管理と合わせ て、各種法規や所内ルー ルに基づき適切に処理し ている。

1. 維持管理業務 取組改善案	利用者が快適に施設を利用できるよう、施設の整理整頓、美化、屋外環境の整備に積極的に取り組む必要がある。 また、小規模修繕について、所管課とも連携のうえ、適切に対処する必要がある。
--------------------	--

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

	令和3年度 実績	事業計画 (目標値)	令和4年度 実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
利用者延べ数	13,705人	59,999人	25,707人	188%	43%	新型コロナウイルス感染症の影響により減少した利用者が戻りつつにあるが、宿泊定員の引き下げ、事業規模の縮小等により、計画比43%となった。環境整備に積極的に取り組み、幅広い年齢層、団体に利用して頂けるよう取り組んで取り組む必要がある。
(利用者内訳)						
学校教育	7,240人	-	11,023人	152%	-	
社会教育	5,713人	-	13,282人	232%	-	
その他	752人	-	1,402人	186%	-	
(参考1)施設ごとの内訳	14,022人	-	27,264人	194%	-	
宿泊室	1,989人	-	5,135人	258%	-	
研修室	1,270人	-	4,046人	319%	-	
体育館(プレイホール)	8,820人	-	15,735人	178%	-	
キャンプ場	118人	-	468人	397%	-	
その他	1,825人	-	1,880人	103%	-	
(参考2)利用者実数	11,598人	-	20,104人	173%	-	
(参考3)利用団体数	495	-	721	146%	-	

【評価基準 (①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

評価(①利用状況)

C

2) 施設稼働率

	令和3年度 実績	事業計画 (目標値)	令和4年度 実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
開所日数	298日	298日	359日	120%	120%	前年度は緊急事態宣言を受けた利用者受入停止があったため、利用日数が前年度比120%となった。
利用日数	298日	298日	359日	120%	120%	
利用率	100%	100%	100%	100%	100%	

(2) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
全職員が対応可能な体制の構築	○		毎朝の職員ミーティング、週1回の全職員ミーティング、事業開始前の調整会議において情報共有	関係書類等による確認	適正	職員間で情報共有を図るなど、適切に取り組んでいる。常に利用者の立場に立った対応が求められる。

(3) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP、新聞、館内掲示や配布物による事業等のアピールを実施	○		館内へのポスター掲示、新聞への掲載、近隣市町村の公共掲示板へのポスター掲示、公民館等へのポスター掲示、ホームページへの掲載など	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。主催事業や自主事業において、コロナの影響や天候不順で実施出来ないことがあったため、広報の方法、開催時期について工夫が必要。

(4) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施する	○		利用団体間の事前情報提供はしない シュレッターの使用徹底	関係書類等による確認	適正	適切に実施している。所内ルールの徹底や研修の実施等により、全職員の意識の持続・向上に努める必要がある。

(5)職員研修の実施

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
予算205,000円 青少年教育施設 職員研修会等 主催・自主事業 に係る職員のス キルアップ研修 の実施		○	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年教育施設職員研修会(2人) ・全国青少年教育施設所長会議・施設研修集会(2人) ・全国青少年相談研修集会(2人) ・九州地区製少年教育施設協議会職員研修会(3人) ・沖縄地区青少年教育施設職員スキルアップセミナー(1人) 	関係書類等による確認	適正	適切に実施している。新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン開催やプログラム等の変更はあるが、各種研修の受講や所内研修の実施により、全職員の技術・指導力の向上に努めている。

3. 主催事業

事業計画	実施主体		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
セカンドスクール 豊崎小学校	○		6/7～6/9	豊見城市立豊崎小学校	138	138	100%	計画通りの実績となった。キャリア教育の一環として教育効果の高い事業であり、今後も、関係機関の理解・協力が得られるよう、細かな調整が必要である。参加児童の体調管理にも留意が必要である。
セカンドスクール 潮平小学校	○		10/25～10/27	糸満市立潮平小学校	108	108	100%	計画通りの実績となった。キャリア教育の一環として教育効果の高い事業であり、今後も、関係機関の理解・協力が得られるよう、細かな調整が必要である。参加児童の体調管理にも留意が必要である。
第12回沖縄県 高・大・地域連携 福祉研究会	○		11/10・11/11	福祉系高校生、福祉系教職員、福祉系大学生及び福祉系事業所	150	150	100%	計画通りの実績になった。対象が幅広いため、より細かな調整が必要である。
セカンドスクール 光洋小学校	○		12/6～12/8	糸満市立光洋小学校	83	83	100%	計画通りの実績となった。キャリア教育の一環として教育効果の高い事業であり、今後も、関係機関の理解・協力が得られるよう、細かな調整が必要である。参加児童の体調管理にも留意が必要である。
ファミリーキャンプ Part II	○		12/24～12/25	8家族(小学生まで)	20	12	-	計画を下回った。雨天時の代替プログラムの見直しが必要である。
計					499	491	98%	実施5事業、中止0事業

4. 自主事業

事業計画	実施主体		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
星空観察～夏～	○		7月16日	幼稚園以上	20	18	90%	計画を若干下回った。 雨天時の代替プログラムの見直しが必要である。
星空観察～秋～	○		10月15日	幼稚園以上	20	-	-	コロナの影響で中止。
星空観察～冬～	○		12月10日	幼稚園以上	20	-	-	コロナの影響で中止。
潮干狩り体験教室	○		6月12日	親子	20	-	-	コロナの影響で中止。
地域を学ぶ学習講座	○		10月	高校生以上	30	-	-	コロナの影響で中止。
デジカメ一眼レフカメラ教室PART I	○		9月3日	高校生以上	30	-	-	コロナの影響で中止。
デジカメ一眼レフカメラ教室PART II	○		1月7日	高校生以上	30	-	-	コロナの影響で中止。
ステップアップ講座	○		11月27日	一般	50	-	-	コロナの影響で中止。
小学生チーム対抗駅伝大会	○		2月19日	小学生	300	-	-	コロナの影響で中止。
小学生フリースロー3on3大会	○		10月2日	小学生	300	-	-	コロナの影響で中止。
計					20	18	90%	実施1事業、中止9事業

5. 共催事業等

事業計画	実施主体		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
なし								

2. 運営業務 3. 主催事業 4. 自主事業 5. 共催事業等 取組改善案	主催事業については、ほぼ計画通り実施出来たが、自主事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、ほとんどが中止となった。 新型コロナの影響で減少した利用者数が回復傾向にあり、環境整備や職員の質の向上が、一層求められる。
--	--

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価			
維持管理業務	研修で利用する施設・設備・用具について 〈満足度〉92% (※1) ・とても良い54%(7票) ・良い38%(5票) ・普通8%(1票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・体育館が広くてフロアがきれい ・利用しやすくてとてもよかった (悪い意見) ・フロアサイドにマスクティッシュが落ちていた	〈満足度〉90%	〈満足度〉83% ・とても良い24%(16票) ・良い55%(39票) ・普通17%(11票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・きれいだったので、使うとき気持ちよかった。 ・キャンプ場を利用しましたが、やり方も教えて下さって助かりました。 (悪い意見) ・体育館使用について、道具がたくさんあり翌日も使いたかったのですが、次の団体と交渉して置かせていただくことが今まで出来たが、今回は断られた。「もし置くとしたら施設料をいただくことになりますよ」との回答。つまりW施設料をとるつもりだったのかな？きまりは理解しているが、融通がきいてもよいのではと臨機応変の対応を望む。	A	満足度が低下した。施設・設備・用具等が老朽化しているため、修繕等に力を入れて取り組んだ。また、専門職員の勤務期間が短く不慣れな面があったため職員の質の向上に努めた。	利用者の意見を真摯に受け止め、点検や説明を丁寧に行うと共に、施設の維持管理に努める必要がある。
維持管理業務	宿泊で利用する施設・設備・用具について 〈満足度〉84% (※1) ・とても良い38%(5票) ・良い46%(6票) ・普通15%(2票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・部屋・研修室が良かった。 ・整理整頓されていて心地よく利用できました。 (悪い意見) ・講師部屋の浴室内のカビが気になりました。	〈満足度〉90%	〈満足度〉72% ・とても良い21%(15票) ・良い51%(36票) ・普通21%(14票) ・悪い7%(5票) (良い意見) ・キャンプ場がきれいだった。 ・広く使わせていただいています。 ・寝具の清潔さは気になりました。夜のクーラーの温度調節が±2℃やりたい。 (悪い意見) ・室内は風通しが悪く暑かった。 ・マットレスが薄くて寝づらかった。 ・布団がうすくて1枚では寒さを耐えられなかった。もう少し厚い布地にしてもらえたら嬉しいです。	B	満足度が低下した。施設・設備・用具等が老朽化しているため、修繕等に力を入れて取り組んだ。利用者の意見を受けて、布団を2枚配付するなどして対応している。	利用者の意見を真摯に受け止め、点検や説明を丁寧に行うと共に、施設の維持管理に努める必要がある。
維持管理業務	浴室・トイレの施設・設備について 〈満足度〉85% (※1) ・とても良い31%(4票) ・良い54%(7票) ・普通8%(1票) ・悪い8%(1票) (良い意見) ・清潔でよかった。 (悪い意見) ・カビが多かったです。ゴミもそのままありました。	〈満足度〉90%	〈満足度〉73% ・とても良い18%(13票) ・良い55%(39票) ・普通19%(13票) ・悪い8%(6票) (良い意見) ・個室のシャワー室が子どもたちのには良かったようです。 ・お手洗いで和式が多いのが気になった。大変きれいで使いやすかったです。 (悪い意見) ・電気つかないと、浴場は古いなど。 ・掃除用具が男女で1本しかデッキブラシが無くて、掃除に時間がかかった。	B	満足度が低下した。施設・設備・用具等が老朽化しているため、修繕等に力を入れて取り組んだ。利用者の意見を受けて、ブラシを増やした。	利用者の意見を真摯に受け止め、点検や説明を丁寧に行うと共に、施設の維持管理に努める必要がある。

評価項目	第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価			
維持管理業務	食堂の施設・設備について 〈満足度〉100% (※1) ・とても良い46%(6票) ・良い54%(7票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉86% ・とても良い 25%(18票) ・良い 51%(36票) ・普通 10%(7票) ・悪い 3%(2票)	A	満足度が低下した。意見を受けて食堂業者と連携し、氷、湯茶などの確保に努めた。	利用者の意見を真摯に受け止め、点検や説明を丁寧に行うと共に、施設の維持管理に努める必要がある。
	(良い意見) ・清潔でよかった。 (悪い意見) ・特に無し		(良い意見) ・朝ごはんとてもおいしかったです。 ・食堂の方もとても親切で、清潔だった。 (悪い意見) ・氷、お茶などしっかりと量が確保できるようにしてほしい。次の団体が使うので難しいと断られた。			
運営業務	食堂の提供するメニューについて 〈満足度〉100% (※1) ・とても良い46%(6票) ・良い54%(7票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉94% ・とても良い 35%(25票) ・良い 46%(33票) ・普通 4%(3票) ・悪い 1%(1票)	S	食堂のメニューに対する評価は、概ね良好である。食材の量の都合上、個々の量の調整はできないため、きちんと説明して理解を求める。	食堂委託業者との連携を密にして、利用者の立場に立った対応に努める必要がある。
	(良い意見) ・ボリュームたっぷりでありがとうございます。 ・美味しく頂きました。 ・美味しかったです。 (悪い意見) ・ご飯に匂いがあるときがありました。		(良い意見) ・おかずの種類も多くておいしかったです。 ・野菜多く、バランスが良くおいしかったです。 ・おいしかったです。 (悪い意見) ・カレーを注文したが、個々の量で調整をしていただけると残量が減ったかな？と思います。既によそされていたので。			
運営業務	施設が提供する活動プログラムについて 〈満足度〉100% (※1) ・とても良い40%(4票) ・良い60%(6票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉89% ・とても良い 8%(6票) ・良い 27%(19票) ・普通 4%(3票) ・悪い 0%(0票)	A	活動プログラムは、概ね好評。更なるプログラム改善に取り組む必要がある。	プログラムの充実を図ると共に、常に安全策を怠らず、利用者が安心してプログラムを出来るようにする必要がある。
	(良い意見) ・特になし (悪い意見) ・特になし		(良い意見) ・変更など対応が早く助かりました。 ・天候の関係でキャンプファイヤーが、出来なかった事は残念ですが、とても良い対応をしていただきました (悪い意見) ・キャンプファイヤーで薪が燃えないハプニングもあったが、灯油で燃え上がる火も子ども達も初めて見れて、貴重な経験だった。			

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価			
運営業務 電話や窓口での対応、プログラムの指導について	(満足度)100%(※1) ・とても良い50%(6票) ・良い50%(6票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	(満足度)90%	(満足度)89% ・とても良い23%(16票) ・良い51%(36票) ・普通6%(4票) ・悪い3%(2票)	A	勤続期間が短い専門職員が多く、不慣れな面があった。意見を受けて、職員の接遇研修を行った。	利用者の立場に立ち、丁寧な対応を心掛ける必要がある。
運営業務 施設の利用料金について	(満足度)100% ・とても良い64%(9票) ・良い35%(5票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	(満足度)90%	(満足度)96% ・とても良い46%(33票) ・良い48%(34票) ・普通4%(2票) ・悪い1%(1票)	S	宿泊や体育館使用料など、利用しやすい料金になっている。県規則に基づき減免を行っているため、御理解いただけるよう努める。	物価高騰や委託費高騰を受け、利用料金の見直しについて検討する余地がある。
運営業務 食事料金について	(満足度)100%(※1) ・とても良い75%(9票) ・良い25%(3票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	(満足度)90%	(満足度)92% ・とても良い41%(29票) ・良い41%(29票) ・普通7%(5票) ・悪い0%(0票)	S	概ね、適正だという評価を頂いている。	物価高騰の影響により、年度内に食事料金の改正を行っているが、食堂委託業者との連携を密にして、利用者が満足し納得できるように努める必要がある。

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均

各評価項目においてはそれぞれの満足度

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

C : 70%未満

II. サービスの質の評価

2. 主催・自主事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和3年度評価	目標	令和4年度評価			
運営業務（主催・自主事業） 事前の広報について	〈満足度〉98%（※1） ・とても良い31%（20票） ・良い67%（43票） ・普通2%（1票） ・悪い0%（0票） (良い意見) ・お電話で知らせていただけたのでありがたかったです(教員宿泊指導者研修) ・今回はこれでよかったですと思いますが、もっと多くの先生に参加してほしいと思っています。(教員宿泊指導者研修) ・直接紹介して頂き、参加することができました。感謝です。(教員宿泊指導者研修) ・友人より内容を聞いて参加した。(ホテル) ・インターネットでのSNSの周知は大事(イザリ) (悪い意見) ・プログラムの内容が拡大できず字がぼやけて見づらかった(イザリ) ・講師の名前を間違うのは…(高大地域)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・とても良い36%（18票） ・良い52%（26票） ・普通0%（0票） ・悪い0%（0票）	S	館内や近隣市町村の公共掲示板や公民館等へのポスター掲示を実施し、更に、新聞への掲載を依頼して、広報の効果が出ている。意見を受けてSNSによる広報も検討している。	利用者の満足度は高いが、もっと周知して欲しいとの意見があるため、広報の方法・時期等について工夫が必要である。
運営業務（主催・自主事業） 電話や窓口の対応について	〈満足度〉94%（※1） ・とても良い58%（39票） ・良い36%（24票） ・普通0%（0票） ・悪い6%（4票） (良い意見) ・言葉が丁寧です。大満足(教員宿泊学習研修) ・参加申込書のFAX送付において、丁寧に電話対応していただいた。きめ細かく丁寧に対応していただきました。(高大地域) ・とても丁寧でした。事前連絡も丁寧でした。(イザリ) (悪い意見) ・特に無し	〈満足度〉90%	〈満足度〉98% ・とても良い59%（30票） ・良い35%（18票） ・普通2%（1票） ・悪い0%（0票）	S	丁寧な対応を心掛けていることが高評価につながった。利用者の満足度がさらに高めるよう、利用者意見を外部講師と共有するとともに事前調整を徹底する。	受入事業の対応では、勤続期間が短い専門職員による不慣れた対応が指摘されているため、より丁寧な対応を心がける必要がある。
運営業務（主催・自主事業） 事業の内容について	〈満足度〉97%（※1） ・とても良い76%（50票） ・良い21%（14票） ・普通3%（2票） ・悪い0%（0票） (良い意見) ・最高でした。他の先生にも参加させたい。一緒にしたい(教員宿泊学習研修) ・新しい価値を創造する時代に向け、これからの地域・学校の在り方を考える機会となった。(高大地域) ・事業のコンセプトが素晴らしいです。業種は違いますが、取り入れたい理念が多く、学びとなりました。(高大地域) ・大変ありがたかったです。(ファミリーキャンプII) ・徳村さんの最後のお話の中でもあったように「海では臆病になりなっってください」とありましたが、本当に自分が連れて行くとなるとじしんがないところもあるので、毎回、潮干狩り体験や今回のイザリ量などを計画して頂いて感謝です。(イザリ漁) (悪い意見) ・イザリ漁というのが、いまいちわかなかった。どんなものかを知りたかったので、それが感じられる活動内容にしてほしかった(イザリ)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・とても良い67%（34票） ・良い27%（14票） ・普通0%（0票） ・悪い0%（0票）	S	普段の生活では、あまり体験出来ない自然との触れ合いがあり、満足度が高かった。利用者の満足度がさらに高めるよう、利用者意見を外部講師と共有するとともに事前調整を徹底する。	県民のニーズに即した、独自の事業プログラムの開発を心掛ける必要がある。また、安全対策も万全に行う必要がある。

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和3年度評価	目標	令和4年度評価			
運営業務 (主権・自主事業) 講師の進め方について	〈満足度〉97%(※1) ・とても良い63%(45票) ・良い34%(24票) ・普通3%(2票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 98% ・とても良い 43%(22票) ・良い 51%(26票) ・普通 2%(1票) ・悪い 0%(0票)	S	満足度は高い。 利用者の満足度がさらに高 めるよう、利用者意見を外 部講師と共有するとともに 事前調整を徹底する。	参加者の意見を 講師と共有し、 利用者の満足 度をさらに高め 必要がある。
	(良い意見) ・熱意が素晴らしいです(教員宿泊学習 研修) ・母校の子が頑張っていたのでうれしかっ たです。最後のスライドは教育にも通ずる と思います(高大地域) ・参加者に語りかける姿勢で、データに 基づいて話していて、自分事の意識があ った(高大地域) ・様々なデータを示しながら、現状と課題 についてわかりやすく講話していただき、 資料を手元にあれば良いと思いました(高 大地域) ・待ち時間があつたけど親切にいろいろ対 応してくれた(ファミリーキャンプⅡ) ・子供も興味もてる内容でよかった(ファ ミリーキャンプⅡ) (悪い意見) ・事例の紹介が多すぎて印象が薄れてし まった手順がよくわからなくなった(高大地 域)	(良い意見) 【ファミリーキャンプPartⅠ】・スムーズ だった。 【ファミリーキャンプPartⅡ】・子ども・老 人に向けてわかりやすかった 【わくわくセカンドスクール潮平小】・講 師の皆さん、子供たちの声を拾いなが ら進めてくださり、質問にも答えていた だき感謝です。 ・時々、クイズや動画、活動的なもの があると子供たちの集中も持続してい いた。 ・様々な視覚教材を使って、あきない 様に工夫してくれました。 (悪い意見) 【秋のこども体験教室】 ・話が少し長すぎた。もう少し簡単にな りながら話して欲しかった ・要点をしぼって順番に説明してほしい				
運営業務 (主権・自主事業) 参加費について	〈満足度〉98%(※1) ・とても良い68%(32票) ・良い30%(14票) ・普通2%(1票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 95% ・とても良い 49%(25票) ・良い 25%(13票) ・普通 4%(2票) ・悪い 0%(0票)	S	満足度は高いが、悪い意見 もあることから、利用料金の 設定について、もう少し吟 味する必要がある。	主権・自主事業 の減免について も検討する余地 がある。
	(良い意見) ・もっと上げて良いかと思ひます。様々 な体験ができ充分でした(教員宿泊学習 研修) ・安いと思う。安いので助かります(ホテル) ・こんなに学べてお得すぎとても安いと思 います(イザリ) (悪い意見) ・特に無し	(良い意見) 【わくわくセカンドスクール潮平小】・参 加費以上の貴重な経験をさせていた だきました。 ・参加費以上の体験ができました。 【ファミリーキャンプPartⅡ】・参加しや すい経済事情も含めて考えてしてくれ ている (悪い意見) 【星空観察～夏編～】・子どもは無料 でもよいのでは？ 【秋のこども体験教室】・少し高い				

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	令和3年度評価	目標	令和4年度評価		
1. 受入事業 2. 主催・自主事業 総合評価 (各評価項目の平均)	1. 受入れ事業 (満足度)96%	〈満足度〉 90%	1. 受入れ事業 (満足度)86%	満足度が低下。 利用者に満足して頂けるサービスの提供及び県民のニーズに合った事業の開催に取り組んで行く必要がある。	前年度から満足度が低下した。特に受入事業(維持管理業務)の満足度が低い。各種目標の達成に向けて、職員の研修を強化しサービスの向上に努める必要がある。
	2. 主催・自主事業 (満足度)97%		2. 主催・自主事業 (満足度)98%		
	総合評価 (満足度)97%		総合評価 (満足度)90%	評価 (②満足度) S	

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)
ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準(②満足度)】
総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度
S : 90%以上
A : 80%以上、90%未満
B : 70%以上、80%未満
C : 70%未満

1. 受入事業 2. 主催・自主事業 II. サービスの質の評価 取組改善案	アンケートの回答とは別に、利用者から所管課に対し、施設の維持管理に関する御意見が複数寄せられた。利用者の立場に立って、施設・設備・用具の点検、清掃、整理整頓を徹底し、これまで以上に環境整備、美化に努める必要がある。施設の老朽化による施設・設備の修繕については、所管課と連携の上緊急性を踏まえ、計画的に対応する必要がある。
---	--

III. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 収支

(1) 収入

収入項目		令和3年度実績	事業計画	令和4年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
計		945	1,083	2,438	258%	225%	
利用料金 収入	宿泊室	445	510	1,592	358%	312%	
	キャンプ場	9	10	53	589%	530%	
	研修室及び訓練室	48	56	139	290%	248%	
	プレイホール(体育館)	443	507	654	148%	129%	
指定管理料		44,489	44,489	44,489	100%	100%	
計		417	765	1,386	332%	181%	
自主事業 収入	主催事業収入	319	365	589	185%	161%	
	自主事業収入	8	9	9	113%	100%	
	事業収入その他(薪代・シート代等)	341	391	788	231%	202%	
その他収入(自販機電気料等)		127	0	145	114%	#DIV/0!	
合計(A)		46,229	46,337	48,458	105%	105%	
〈現状分析・課題〉							
新型コロナの影響により利用者の減少が続いたが、令和4年度は利用者が大幅に増加傾向にあり、利用料金収入及び主催・自主事業収入が大幅に増加した。							

(2) 支出

支出項目		令和3年度実績	事業計画	令和4年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
人件費		18,754	21,980	22,321	119%	102%	
賃金		1,063	1,140	1,132	0%	0%	
報償費		91	220	26	29%	12%	
旅費		36	231	432	1200%	187%	
計		7,137	8,868	10,979	154%	124%	
需用費	消耗品費	1,872	2,665	2,832	151%	106%	
	燃料費	339	475	436	129%	92%	
	印刷製本費	8	8	8	100%	100%	
	光熱水費	4,463	4,400	5,256	118%	119%	
	修繕料	526	1,320	2,447	465%	185%	
	その他	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	
計		1,137	714	719	63%	101%	
役務費	通信運搬費	369	378	396	107%	105%	
	手数料	17	22	20	118%	91%	
	損害賠償保険料	81	146	89	110%	61%	
	火災保険料	100	100	142	142%	142%	
	自動車保険料	68	68	72	106%	106%	
委託料		6,424	6,778	7,866	122%	116%	
使用料及び賃借料		813	860	1,299	160%	151%	
備品購入費		110	137	26	24%	-	
負担金		10	11	18	180%	164%	
間接経費		1,956	2,290	2,306	118%	101%	
計		2,758	2,674	2,439	88%	91%	
公課費	消費税相当額分	2,750	2,621	2,389	87%	91%	
	その他公課費	8	53	50	625%	94%	
合計(B)		40,289	45,903	49,563	123%	108%	
〈現状分析・課題〉							
所管課からの指摘を受けて、これまで未実施だった小規模修繕を集中的に実施したことから、修繕費が大幅に増加した。また、前年度は、専門職員に欠員があったが、令和4年度は所定人数に達して、人件費が大幅に増加した。							

2. 経営分析指標

評価指標	令和3年度実績	事業計画	令和4年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	5,940	434	-1,105	-19%	-255%	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	12.8%	0.9%	-2.3%	-18%	-243%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	2.0%	2.3%	5.0%	246%	215%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	46.5%	47.9%	45.0%	97%	94%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	15.9%	14.8%	15.9%	100%	107%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	2,940	765	1,928	66%	252%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	3,246	741	1,731	53%	233%	
(現状分析・課題)						
<p>修繕費及び人件費の支出が増加したことで、事業収支及び収益率が悪化した。 また、延利用者数が増加したことにより、目標値には届かなかったものの、利用者あたりのコストが前年度から改善している。</p>						

評価(③財務状況)

B

【評価基準(③財務状況)】

収益率(事業収支/収入合計)

A: 0%以上

B: -5%以上、0%未満

C: -5%未満

<p>Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案</p>	<p>これまで未実施だった小規模修繕を集中的に実施したことから、収支が悪化している。今後は、計画的に小規模修繕を行う必要がある。</p>
---	--

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支／収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入／収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置が確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出／利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	59,999人	63,501人	67,208人	71,131人	
	②満足度	満足度	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	満足度90%以上を目標とする
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	黒字経営(=収支率0%以上)を目標とする

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和3年度実績	事業計画(目標値)	令和4年度実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和5年度目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	利用者数	13,705人	59,999人	25,707人	188%	42.8%	新型コロナウイルス感染症の影響により減少した利用者が戻りつつにあるが、宿泊定員の引き下げ、事業規模の縮小等により、計画比43%となった。環境整備に積極的に取り組み、幅広い年齢層、団体に利用して頂けるよう取り組んで取り組む必要がある。	C (-10点)	主催事業については、ほぼ計画通り実施出来たが、自主事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、ほとんどが中止となった。新型コロナの影響で減少した利用者数が回復傾向にあり、環境整備や職員の質の向上が、一層求められる。	63,501
	②満足度	満足度	97.0%	90.0%	90.0%	93%	100.0%	前年度から満足度が低下した。特に受入事業(維持管理業務)の満足度が低い。各種目標の達成に向けて、職員の研修を強化しサービスの向上に努める必要がある。	S (20点)	アンケートの回答とは別に、利用者から所管課に対し、施設の維持管理に関する御意見が複数寄せられた。利用者の立場に立って、施設・設備・用具の点検、清掃、整理整頓を徹底し、これまでに以上に環境整備、美化に努める必要がある。施設の老朽化による施設・設備の修繕については、所管課と連携の上緊急性を踏まえ、計画的に対応する必要がある。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	12.8%	0.9%	-2.3%	-18%	-1895%	修繕費及び人件費の支出が増加したことで、事業収支及び収益率が悪化した。また、延利用者数が増加したことにより、目標値には届かなかったものの、利用者あたりのコストが前年度から改善している。	B (0点)	これまで未実施だった小規模修繕を集中的に実施したことから、収支が悪化している。今後は、計画的に小規模修繕を行う必要がある。	0%以上
活動指標	④重点取組事項	主催・自主事業の充実	97%	90%	98%	101%	109%	おおむね計画どおりの実績となった。	S (10点)	参加者が成果を実感・活用出来るようなプログラムの開発・充実に努める必要がある。	90%
総合評価		積極的かつ計画的に施設の維持管理(修繕、環境整備、美化)に取り組む必要がある。						B (20点)			

※「現状分析・課題」、「取組改善案」は6-I～IIIから転記する。

※「目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

S：110%以上

A：100%以上、110%未満

B：80%以上、100%未満

C：80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

S：90%以上

A：80%以上、90%未満

B：70%以上、80%未満

C：70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

A：0%以上

B：-5%以上、0%未満

C：-5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

S：目標を大きく上回る

A：目標を概ね達成

B：目標を下回る

C：目標を大きく下回る

【各評価項目点数】

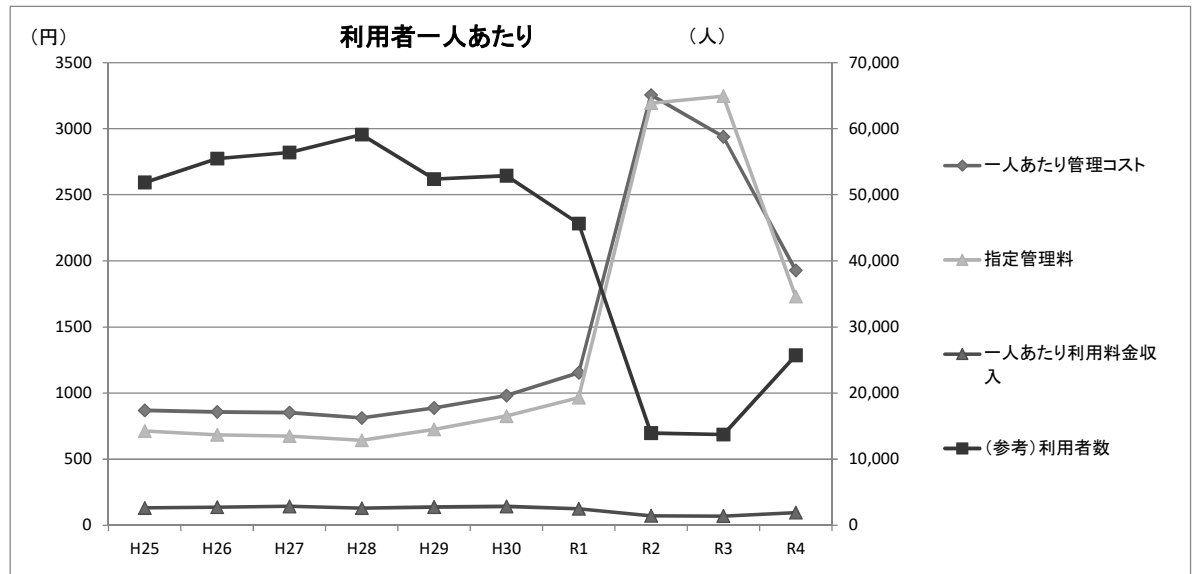
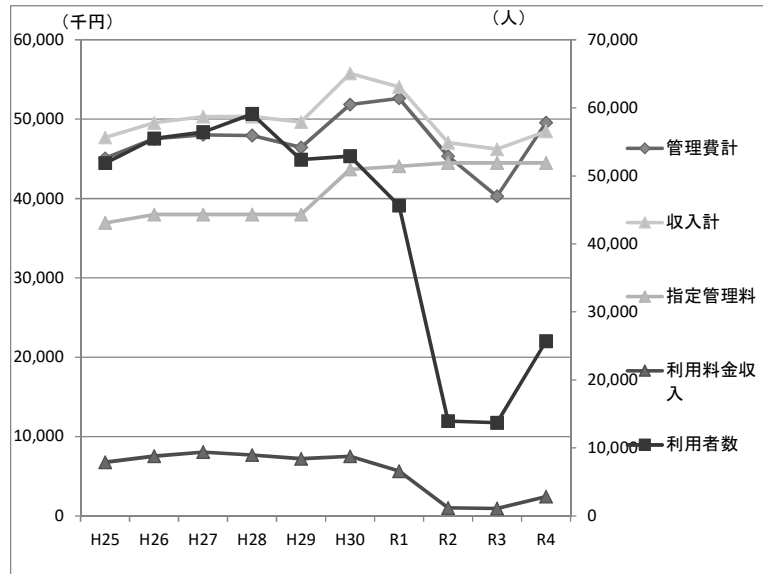
	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	—	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

【総合評価基準】

	総合評価基準
S	40点以上 <small>かつ各評価項目において C評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

経営状況分析シート【施設名称:糸満青少年の家】

指標	単位	直営			指定管理①			指定管理②					指定管理③					R5	R6	R7		
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4					
成果指標	利用者数	目標	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52,936	54,159	55,410	56,690	59,999	-	-	-
		実績	人	-	-	45,292	45,269	45,914	47,493	51,867	55,489	56,407	59,093	52,393	52,884	45,646	13,934	13,705	25,707	-	-	-
		目標比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	99.9%	84.3%	25.1%	24.2%	42.8%	-	-	-
		H21比	%	-	-	-	100%	101%	105%	115%	123%	125%	130%	116%	117%	101%	31%	30%	57%	-	-	-
財務指標	指定管理料	千円	-	-	0	36,942	36,942	36,942	36,934	37,989	37,989	37,989	37,989	43,681	44,085	44,489	44,489	44,489	-	-	-	
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%	-	-	0.0%	83.5%	80.7%	80.3%	82.0%	79.9%	79.1%	79.2%	81.8%	84.3%	83.8%	98.1%	110.4%	89.8%	-	-	-	
	利用料金収入	千円	-	-	4,571	4,774	5,697	6,182	6,765	7,535	8,047	7,662	7,203	7,504	5,647	999	945	2,438	-	-	-	
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%	-	-	100.0%	10.6%	12.3%	13.2%	14.2%	15.2%	16.0%	15.2%	14.5%	13.5%	10.4%	2.1%	2.0%	0	-	-	-	
	事業収入	千円	-	-	0	2,887	371	381	3,314	3,768	4,094	4,505	3,820	4,343	4,111	933	668	1,386	-	-	-	
	その他収入	千円	-	-	0	321	3,227	3,334	695	242	198	187	630	231	233	632	127	145	-	-	-	
	収入計	千円	-	-	4,571	44,924	46,237	46,839	47,708	49,534	50,328	50,343	49,642	55,759	54,076	47,053	46,229	48,458	-	-	-	
	管理費計	千円	-	-	73,176	44,231	45,773	46,006	45,059	47,539	48,037	47,938	46,433	51,831	52,630	45,355	40,289	49,563	-	-	-	
	収支	千円	-	-	-68,605	693	464	833	2,649	1,995	2,291	2,405	3,209	3,928	1,446	1,698	5,940	-1,105	-	-	-	
	収益率(収支/収入計)	%	-	-	-1500.9%	1.5%	1.0%	1.8%	5.6%	4.0%	4.6%	4.8%	6.5%	7.0%	2.7%	3.6%	12.8%	-2.3%	-	-	-	
/単位	一人あたり管理コスト	円	-	-	1616	977	997	969	869	857	852	811	886	980	1,153	3,255	2,940	1,928	-	-	-	
	一人あたり指定管理料	円	-	-	0	816	805	778	712	685	673	643	725	826	966	3,193	3,246	1,731	-	-	-	
	一人あたり利用料金収入	円	-	-	101	105	124	130	130	136	143	130	142	124	72	69	95	-	-	-		



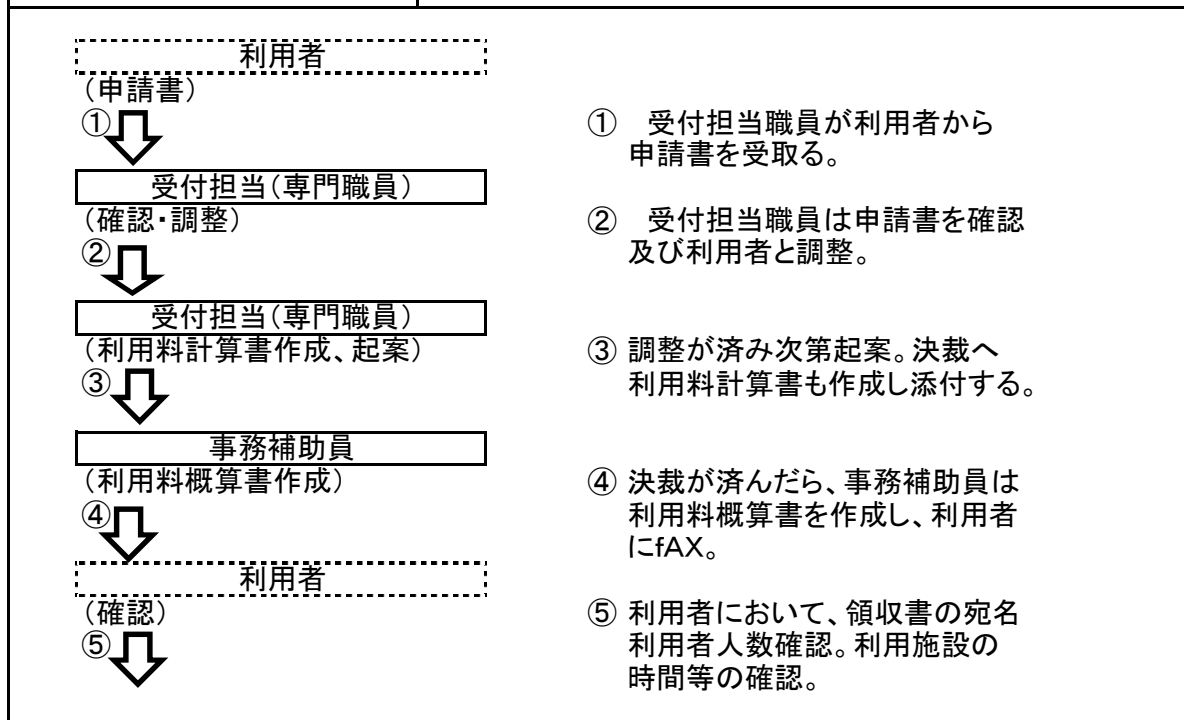
実績変動の要因分析

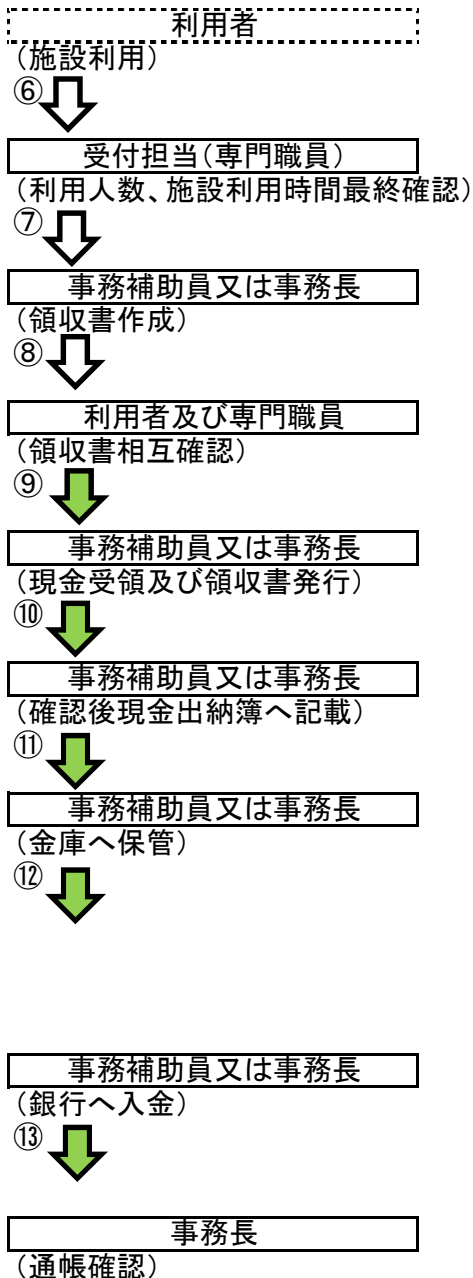
R4年度	
R3年度	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、利用者数及び利用料金収入の減
R2年度	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、利用者数及び利用料金収入の減
R1年度	

料金徴収フロー図

利用料金の名称	県立糸満青少年の家 施設利用料金	施設の名称	県立糸満青少年の家
---------	---------------------	-------	-----------

フロー図	利用料金の種類と金額																							
<div style="margin-bottom: 5px;"> …… 職員等 </div> <div style="margin-bottom: 5px;"> …… 職員等以外 </div> <div style="margin-bottom: 5px;"> …… 書類等の流れ </div> <div style="margin-bottom: 5px;"> …… 現金の流れ </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区分</th> <th colspan="2">利用料金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">宿泊室</td> <td style="font-size: small;">児童及び生徒</td> <td style="font-size: small;">1人1泊につき320円</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">一般及び学生</td> <td style="font-size: small;">1人1泊につき630円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">キャンプ場</td> <td style="font-size: small;">児童及び生徒</td> <td style="font-size: small;">1人1泊につき150円</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">一般及び学生</td> <td style="font-size: small;">1人1泊につき260円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">研修室及び訓練室</td> <td style="font-size: small;">児童及び生徒</td> <td style="font-size: small;">1室1時間につき150円</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">一般及び学生</td> <td style="font-size: small;">1室1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">プレイホール (大研修室・体育館)</td> <td style="font-size: small;">児童及び生徒</td> <td style="font-size: small;">1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">一般及び学生</td> <td style="font-size: small;">1時間につき730円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(備考)</p> <p style="font-size: small;">1 「児童及び生徒」とは、就学前の幼児及び小学校の児童並びに中学校及び高等学校の生徒その他これらに準ずる者をいい、「一般及び学生」とは、「児童及び生徒」に該当しない者をいう。</p> <p style="font-size: small;">2 研修室及び訓練室並びにプレイホールに係る基準額は、これらの施設を利用する団体(利用者が個人である場合にあつては、当該個人)を単位とする。</p> <p style="font-size: small;">※利用料金の減免については、「沖縄県立青少年の家の設置及び管理に関する条例」に定めるところによる。</p>	区分	利用料金額		宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円	一般及び学生	1人1泊につき630円	キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円	一般及び学生	1人1泊につき260円	研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円	一般及び学生	1室1時間につき370円	プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円	一般及び学生	1時間につき730円
区分	利用料金額																							
宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円																						
	一般及び学生	1人1泊につき630円																						
キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円																						
	一般及び学生	1人1泊につき260円																						
研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円																						
	一般及び学生	1室1時間につき370円																						
プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円																						
	一般及び学生	1時間につき730円																						





- ⑥ 施設利用
- ⑦ 利用者と専門職員と双方で、利用者人数、宛名、発行枚数(生徒と引率者など)の再度確認。
- ⑧ 領収書作成
- ⑨ 領収書の内訳最終確認。
- ⑩ 現金確認後領収書発行
- ⑪ 領収書発行と同時並行で現金出納簿へ記載。
- ⑫ 金庫へ保管
事務長が現金出納簿と現金の確認後保管。(事務長が休みの際は事務補助で確認)・・・毎日
※金庫室の鍵、金庫の鍵、手提げ金庫の鍵は事務長及び事務補助で保管。
- ⑬ 毎週月曜日と金曜日は入金日。
※そのほか金額に応じて随時入金。
事務補助員と事務長双方で領収書と現金、入金票の確認後銀行へ。
- ⑭ 入金後、事務長にて通帳確認。
通帳を金庫へ保管。

事務補助員
(入金管理表、未入金管理表作成)



事務長
(確認)



本部職員
(確認)



事務長
(収入実績表作成)

⑮ 毎月入金管理表、未入金管理表を作成。

⑯ 領収書、入金仮票を突合確認しkBC学園本部へ提出。

⑰ 本部職員で、領収書、入金仮票を突合確認

⑰ 本部職員確認後、月別収入実績表を作成し本部へ提出(理事長報告)。

※理事長報告を持って毎月の出納事務を終了。

労働条件等自主点検表

施設名称	糸満青少年の家	対象年度	令和4年度
指定管理者名	学校法人KBC学園		

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所に○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果						
<p>1 労働条件の明示</p> <p>労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません〔労働基準法（以下「法」といいます。）第15条〕</p>	<p>就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している</p>	<p>労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している</p>	<p>労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない</p>	<p>労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している</p>	<p>労働契約締結時には明示していない</p>		
	①	2	3	4	5		
	（3～5については、改善が必要です）						
<p>2 就業規則</p> <p>就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者（パートタイム労働者を含む。）を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません（法第89条）</p> <p>また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません（法第106条）</p>	<p>常時使用する労働者は10人未満である。</p>	常時使用する労働者が10人以上である					
		<p>作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている</p>	<p>作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない</p>	<p>作成してあるが、監督署に届け出ていない</p>	<p>作成していない</p>		
	①	2	3	4	5		
	（3～5については、改善が必要です）						
<p>3 所定休日</p> <p>所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません（法第35条）</p>	週休2日制		週休1日制		その他		
	完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下
	1	2	③	4	5	6	7
	（7については、改善が必要です）						

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
①	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

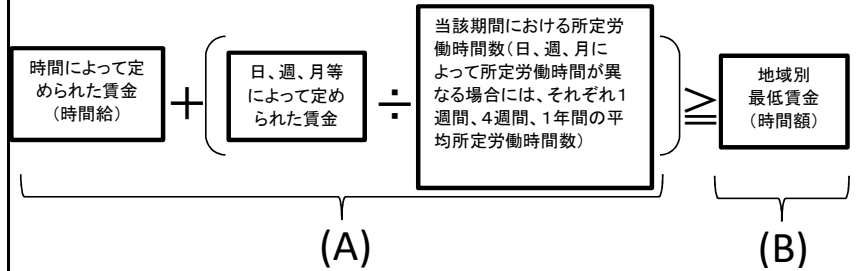
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
①	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	8	8	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	雇用保険法による加入要件を満たしている職員は全員加入している。

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	未加入者なし

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	8	7	1	7	1

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	私学共済制度の加入要件を満たしている職員は全員加入している。

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	私学共済制度の加入要件を満たしていないため (非該当項目)賃金の月額が8万8千円以上であること

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。